

デザイン経営と 知財で企業変革

根っこの強みを見直し、明日の一步をつかみとる!

全5回連続参加で、①自社の根っこにある強みを見つめ直し、
②デザイン経営の考え方で自社ビジョンを再構築、
③知財を活かした企業ブランディングの方向性をストーリーとして完成させます。
明日から始められる変革の一步を、連続参加を通じてつかみ取る!
希望に応じ講師訪問による伴走支援を予定。



時間 14:00開講
定員 1社2名まで、定員20名(申込者多数の場合、抽選予定)
申込締切 2021年9月27日(月) ※状況に応じてオンライン開催も想定しています。



受講料
無料

メイン講師



株式会社IPV研究所代表取締役
/弁理士

土生哲也氏

金融機関出身、美大在学中という異色の経歴の弁理士。12年半の金融機関勤務で培った企業を見る目を活かし、弁理士として独立後は中小企業の知財戦略支援事業に積極的に関与している。特許庁等の先進事例調査では多くの中小企業を訪問、知財マネジメントの多様な効果を「6つの知財力」としてとりまとめ、全国各地のセミナーやワークショップで普及啓発に努めている。政府の知財戦略本部の「経営デザインシート」の提言に関わったことをきっかけにデザインの力に注目。現在は武蔵野美術大学造形構想研究科で知財とデザインの力を融合させた中小企業経営について研究している。「元氣な中小企業はここが 違う!」(金融財政事情研究会)等の著書多数。2017年に知財功労賞経済産業大臣表彰を受賞。



大江山特許商標事務所所長/
弁理士

岡恵氏

特定侵害訴訟代理業務付記弁理士、業判師。京都府福知山市(旧大江町)生まれ。実家はGI「万願寺甘とう」の生産農家。企業の知財担当者として近畿知財塾に入学(第4期)、知財に魅了され、2019年11月大江山特許商標事務所開業。地域ブランディングに関心が高く、独自取材を行いブログやInstagramで情報発信中。サイドプロジェクトとして、伝統技術×アーティストのコラボ提案、地域の特産品に+αの視点を加えた作品の開発・販売にも取り組む。近畿経済産業局「知財セミナー・ワークショップ開催事業」にて「地域発食品・お酒の地域ブランディング事例と知財戦略」等の講師を多数担当。

主なゲスト講師



株式会社SASI代表取締役 CEO
/ディレクター/デザイナー

近藤清人氏

1979年兵庫県丹波市生まれ。西日本を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、中小企業の価値を引き出す「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業だからできる新たなデザイン経営を実践し続けている。2018年5月に『強い地元企業をつくる 事業承継で生まれ変わった10の実践』(学芸出版社)を上梓。起業プラザひょうこメインコーディネーター等公職多数。



大阪大学 知的基盤総合センター
特任助教(常勤)

吉田悦子氏

大阪大学 知的財産センター 特任研究員、知的財産研究所特別研究員等を経て、現職。立命館大学 総合科学技術研究機構 創薬科学研究センター 客員助教。医療・看護・工学・芸術の連携による課題解決型イノベーションを推進するプロジェクトである「医看工芸連携による医療機器開発のための共創と知的財産教育」を推進中。



京都市立芸術大学美術学部デザイン科
(ビジュアル・デザイン専攻)教授

辰巳明久氏

京都市立芸術大学 美術学部デザイン科 卒業3年後にデザイン会社を起業し、デザイン・アートディレクション、プロデュース、コンサルティングに携わる。1997年 京都市立芸術大学 美術学部 ビジュアルデザイン研究室 専任講師に着任。2008年より現職。京都大学本部ウェブ戦略室 デザインアドバイザー。京都大学 大学院医学研究科 非常勤講師等を歴任。グッドデザイン賞「健康コミュニティ からの学校」等を受賞。

主な企業事例

東洋ステンレス研磨工業株式会社 代表取締役社長 門谷豊氏
平安伸銅工業株式会社 常務取締役 竹内一弘氏 その他詳細は裏面をご覧ください。

VUCAの時代と言われる不確実性を増す時代。

本ワークショップ・セミナーでは、自社の歴史・技術・商品の「根っこ」の強みを活かし、デザイン経営の考え方を取り入れて、変革の時代の生き残りをかけて、自社のビジョンの再構築をめざします。

加えて、企業の日々の活動の中で生まれている知的財産をどう活かし、自社のブランディングを進めるかの方向性を、全5回の参加を通じてストーリーとして完成させ、明日から始められる具体的な変革の一步をつかみ取ることをめざします。

「6つの知財力」を提案する中小企業経営と知的財産の第一人者である土生哲也弁理士とともに、不確実性を増す時代をたくましく楽しく生き延びるための方策と明日から始められる変革の一步を仲間とともにつかみ取る連続セミナー。ぜひご参加ください。

——— お客様の情報について ———

お申込みいただくお客様の情報は、近畿経済産業局及び共同事業体(公益財団法人大阪産業局・株式会社ダン計画研究所・株式会社池田泉州銀行)と共有させていただきますので、ご了承の上、お申込みください。

対象	経営層と中堅・若手リーダーの2人1組での参加を歓迎します。(1社1名でも構いません)	
	●変革の一步を明日から始める意欲ある企業	●自社ビジョンの再構築をめざす中小企業
	●デザイン経営に関心のある中小企業	●自社のブランディングをめざす中小企業 等
	●知的財産の活用による社内の変革に関心がある中小企業	
第1回	10/1(金) 14:00~16:30	デザイン経営と6つの知財力
		●デザイン経営講演「中小企業にとってのデザイン経営」 株式会社SASI代表取締役 CEO/ディレクター/デザイナー 近藤清人氏 ●キックオフ講演「中小企業経営における6つの知財力とデザイン経営」 株式会社IPV研究所代表取締役・弁理士 土生哲也氏 ●参加者WS(自己紹介)
第2回	10/15(金) 14:00~16:30	ミエルカノートで強み発見、企業事例①
		●「ミエルカノートによる自社の強み発見と価値創造の検討」 講師:大阪大学知的基盤総合センター 特任助教 吉田悦子氏 ●企業事例1—知的資産経営を学び自社の本質に気づき生まれた自社ブランド(MAKO-JAPAN)のブランディング 講師:東洋ステンレス研磨工業株式会社 代表取締役社長 門谷豊氏 ●参加者WS(宿題の「強み」発表)
第3回	11/5(金) 14:00~16:30	デザイン思考で中小企業ブランディング、企業事例②
		●ケースに学ぶ中小企業・地域のブランディングのポイント 講師:大江山特許商標事務所所長・弁理士 岡恵氏 ●企業事例2—カンブリア宮殿に登場!突っ張り棒をインテリアとして新市場開拓にした商品開発 講師:平安伸銅工業株式会社 常務取締役 竹内一紘氏 ●参加者WS(宿題の「自社のブランディングポイントと手法」発表)
第4回	11/19(金) 14:00~16:30	バックキャストで考える未来像と知財
		●バックキャストで考える未来像へのヒント デザイナーとの共創メリット 講師:京都市立芸術大学美術学部デザイン科(ビジュアル・デザイン専攻)教授 辰巳明久氏 ●演習「6つの知財力を活かしてこれからの経営をデザインする」 講師:土生哲也氏 ●参加者WS(宿題の経営デザインシートの「現状と知財」発表)
		企業個別訪問による伴走支援①
第5回	12/17(金) 14:00~17:00	未来像から考える明日の一步と知財戦略発表
		●参加者からの経営デザインシートに基づく、自社ストーリー発表WS(宿題を発表) ①将来構想のキャッチフレーズとブランディングの方向性 ②そのために活用する知財力 ③未来像の資源・ビジネスモデル・提供価値 ④明日から始める最初的一步(具体的に何から始めるのかを宣言する) ●講師等コメント(土生弁理士、岡弁理士、SASI近藤氏 他) ●修了式
		修了企業に対して企業個別訪問による伴走支援②

場所	大阪産業創造館会議室・研修室 (第4回・11/19のみ国民會館で開催) ※状況に応じてオンライン開催も想定しています。 ※連続講座の参加者以外の方へ、セミナーの一部をアーカイブで公開を予定しています。 詳しくはセミナー事務局にお問い合わせください。		
問い合わせ	近畿地域中小企業知的財産活動支援共同事業体 セミナー事務局 (株式会社ダン計画研究所内、辻・丸山) TEL 06-6944-1173 FAX 06-6944-8736 E-mail ip-design-brand@dan-dan.com 受付時間 月~金 10:00~17:30(祝日除く)		
申し込み	https://www.sansokan.jp/events/eve_detail.san?H_A_NO=34760		